

# 真誠

令和四年度の終わりに

校長 前田元

四月から取り組んできた田無小学校の令和四年度の取り組みも、残すところあとわずかとなりました。

四月に着任して以降、先生方とともに、全力で取り組んできましたが、至らない点もあり、保護者やご家庭の皆様のご理解とご協力をいただき、本校の教育活動をここまで進めることができました。

その中でいただいた学校評価は、「授業が分かる」という項目で、九十三%の肯定的評価をいただきました。また、「毎日、学校に楽しく通うことができている」という項目でも、九十三%の御家庭から肯定的な評価をいただきました。着任して、一年目で多くの御家庭の皆様にご評価していただいたことは、大変ありがたいと、大きな励みになりました。

一方で、こうした項目に関して、私が掲げる目標の数値は、常に100%です。すべての子供たちが楽しく学校に通うことができ、すべての子供たちが授業が分かる学校を作りたいと思っています。

少しでも悲しい思いをしていたり、学習で苦勞したりする子供たちがいる限り、先生方と力を合わせて、努力を続けていきます。学校行事も思い出深いものでした。体育学習公開、宿泊学習、音楽会、学校公開など、多くの学校行事を行うことができました。ご参加いただいたり、ご協力いただいたりした

学校だより  
No.11  
西東京市立  
田無小学校  
令和5年  
2月28日

皆様に感謝いたします。それぞれの行事を、先生方と知恵を絞って取り組んできたつもりですが、各御家庭では、様々なご感想をいただいたことと思います。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う新しい日常生活は、これまでの教育活動を一変させてしまいました。本校の施設状況では、多くの皆様を集めることもできず、制限を設けた公開とせざるを得ませんでした。大変、申し訳ありませんでした。

しかし、新型コロナウイルス対策は、今後も形を変えて続いていきます。来年度からは、また、新しい教育活動の形を模索していくことになると思われまふ。もどかしい現状をご理解いただき、ご支援いただければ幸いです。

そんな中でも、うれしく思うことが数多くありました。その一つが、避難訓練です。今年度は、担当の先生と相談して、避難訓練の際には、ハンドマイクを使うことをやめました。集まった七百人を超える子供たちを前に、私や担当教員の肉声で子供たちに語り掛けることにしたのです。七百人を超える子供たちが集まっているにもかかわらず、鳥のさえずりが聞こえるような校庭の状況を子供たちは作ってくれました。そして、私たちの話を耳を傾けてくれたのです。このことを一年間続けることができたのは、本当にうれしかったです。

このように、田無小学校の子供たちは素晴らしい力をもっています。その力を、もっと

大きく、もっと伸び伸びと育てていくことが、私たちが受け持っている使命なのだと思改めて感じています。

「毎日、学校に楽しく通うことができている」とすべての子供たちが感じられるように、もっと素敵で、もっと楽しい田無小学校を作るべく、先生方と努力を続けていきたいと思ひます。

今朝も、校門に立っていると、多くの子供たちが元気に登校する姿を見せてくれています。授業中に教室の様子を見に行くと、授業中なのに笑顔で手を振ってくれる子供たちがいます。やはり、学校には子供たちの笑顔が似合うと心から思ひます。

今年度を、なんとか、子供たちと笑顔で終えることができそうな時期になりました。



三月の主な行事予定		
1	水	
2	木	保護者会(1・2)
3	金	保護者会(わ) わかば5時間授業
6	月	クラブ
7	火	保護者会(5) 5年生5時間授業
8	水	
9	木	保護者会(3・4)
13	月	水曜時程5時間授業
14	火	水曜時程5時間授業
15	水	
16	木	水曜時程5時間授業
17	金	午前授業
20	月	午前授業
21	火	春分の日
22	水	給食終 午前授業
23	木	修了式 卒業式予行
24	金	卒業式
25	土	春季休業日始

※今月のスクールカウンセラー来校日は 3日、10日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。

❀～担任から6年生のみなさんへのメッセージ～❀

素敵な笑顔をいつまでも

一組担任 石井 康介

みなさんは、休み時間でも給食中でも、授業中にだつて、ちよつとしたことが起きる度に、思いきり笑っていましたね。とても楽しかったことでしょう。楽しく過ごせたのは、みんなのおかげもあるけれど、自分自身のおかげでもあるのです。あなたの笑顔はみんなを笑顔にし、そこで作り出された幸せな気持ち自分が返ってきていたのです。何気ない日常が楽しいと感じられたのは、あなたにそれを楽しいと感じられる素敵な感性があったからです。

「楽しい」は、自分で作り出すことができます。これから笑顔溢れるみなさんでありますように。

今を大切に

二組担任 金子 嘉良

卒業おめでとうございます。六年間の学校生活で多くのことを経験してきたと思います。そんな皆さんに、ある言葉を授けます。その言葉は、「今を大切に」という言葉です。今という時間は、今しかありません。一秒前は、過去ですし、一秒後は、未来になります。だからこそ、今という時間を大切に生きてください。懸命に生きていればこそ、必ずよい結果が待っています。時間だけは、皆さんに平等に与えられたものです。その時間をどう過ごすか、これは、自分たちで変えることができます。「今を大切に」して生活してくれることをいつまでも願っています。

何のために学ぶのか

三組担任 秦 美穂

六年生になった四月、「なぜ、歴史を学ぶのか」という問いについてみんなで考えました。

「昔の人の知恵を学ぶため。」

「失敗から学べる！」

「理解が深くなくて、取り組めることが増える。」

「知っているとは何か楽しい！」

素敵な答えがたくさん出てきて、感心しました。これからも、何のために学ぶのか考え続けながら、学び続けてほしいと思います。そして、学ぶために欠かせないものとして「平和」があることも忘れないでほしいと思います。また会う日まで❀。

出発を楽しみに

わかば担任 菅野谷 拓美

ご卒業おめでとうございます。そして、田無小学校のリーダーとして一年間ありがとうございました。みなさんの六年間は毎年同じ流れではない学校生活だったと思います。休校やオンライン授業など「自宅で学ぶ」という時間もありました。今年から赤城移動教室や音楽会など行事は再開しましたが、以前とは違う形式で実施するものもありました。変化の波を受けながら過ごした六年間、でもみなさんは仲間を忘れずに、そして大切に、過ごしていました。田無小で出会った仲間とともに、それぞれの新しい中学校生活も楽しんでいってください。新しいそれぞれの「出発」を誰よりも満喫してください。

給食費について

現在、西東京市では、コロナ禍における原油価格・物価高騰への対策として、保護者の皆様の負担を増加させることなく、学校給食の質と量を確保し、安定的に提供するため、一食単価の8パーセントに相当する額について、市立小学校・中学校に対して補助（公費負担）を行っています。

